

花 橘

「Who Are You」

発行日

令和7年12月12日

第10号

発行・編集

三崎高校総務課

新規採用教員

岩本章史

この質問をすると多くの人は「My name is」と答えるでしょう。でも名前ではなく、「あなたは何者ですか」という質問に読み替えたらどうでしょう。みなさんは答えられますか。私はいまだに答えを持っていません。

ある高校生がいました。

小さい頃から、誰かに「将来、何になりたいの?」と聞かれるたびに、彼は何かにならなければいけないのだと思っていました。だから、必死に答えを探そうとしました。でも、答えはなかなか見つかりません。

高校卒業後、なんとなく専門学校に進みました。そこでも、心のどこかで「これでいいのだろうか」と問いかけ続けていました。その後、大学に進むことになったときも、理由ははっきりとはありませんでした。ただ、なんとなく、そこに居る自分がいました。

やがて時間が過ぎ、ふと気付くと、教員として生徒と向き合っている自分がいました。振り返ってみると、特別な計画や決意があったわけではなく、ただ自分の道を歩きながら、自分を形作る小さな選択や経験を重ねてきただけでした。この経験から、彼は考えました。人は本当に「何者かにならなければいけない」のだろうか。もしかすると、人生とは「何者かになること」を目指す旅ではなく、「自分が何者かを知る旅」なのではないだろうか――と。

30歳を超えて3年が経過し、彼は目の前の高校生を見て思いました。君たちは、誰かになろうとして、少し焦っていないだろうか。背伸びして、まだ見ぬ答えを追いかけてはいないだろうか。小さな好奇心や、胸の奥のささやかな迷いにちゃんと目を向けているだろうか。迷ったり、不安になったりする時も僕たちのそばには、手を差し伸べてくれる人がいる。家族のささやかな励まし、友達的笑顔、先生の言葉――そんな小さな温もりに気付いているのだろうか。

寒くなってきました。心や体が疲れることもあるかと思いますが、自分と自分の周りにいてくれる人を大切に。良い人生を歩んでください。

クラスマッチ

12月9日（火）に2学期のクラスマッチが開催されました。晴天にも恵まれ、無事全ての競技を行うことができました。午前と午後に分かれてサッカーとバスケットボールを行い、どのクラスも優勝を目指して懸命にプレーしていました。競技会場は歓声に包まれ、各クラスの個性が発揮された連携プレーや応援が目立ちました。また、クラス関係なく応援し合うなど、三崎高校の仲が深まる一日となりました。

<クラスマッチの結果>

男子バスケットボールの部優勝	3 2 R
女子バスケットボールの部優勝	2 1 R
男子サッカーの部優勝	2 1 R
女子サッカーの部優勝	3 1 R
チームワーク賞	1 2 R
MVP	21R 中村拓海 32R 本多喜一 21R 横山絢華 31R 小貫茅望



